

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年06月01日

計画の名称	第2期 仙北市における安全安心な水再生の実現（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	仙北市												
計画の目標	ストックマネジメント計画を策定し施設の持続的な機能確保及びライフサイクルコストの低減を図ることで、安全安心な水環境を実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	184	A	184	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	ストックマネジメント計画による改築実施計画の達成率を0%（H29当初）から100%（R3）にする。 改築実施計画に基づき実施した設備の改築更新数（設備） / 改築実施計画による設備の改築更新数（設備）	H29	H31	R3
		0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
仙北市建設部において、当該社会資本総合整備計画の事後評価を行う。	令和4年5月
	公表の方法
	仙北市のホームページによる
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画期間内において、汚水処理施設の整備に必要な設備改築計画の目標を達成できたことにより、市民にとって安全安心な水環境を実現することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も汚水処理施設および管路施設の改築に重点を置き、下水道施設の安全機能を確保する方針である。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	ストックマネジメント計画による改築実施計画の達成率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%